

石狩湾新港“勝ち狩もん”ブルーカーボン創出P J

石狩湾漁業協同組合 株式会社グリーンパワーインベストメント



今後の活動展開

【地域による地域のための活動】

①コンブ藻場の再生と保全によるブルーカーボンの更なる創出と海の資源を守る活動

②持続的な活動とするため地域の関係者を巻き込む活動

③地域・環境教育の一環として地域の子どもたちへの認知向上に資する活動

活動内容

石狩湾新港の北防波堤周辺で、ウニ駆除等によりコンブ藻場の再生と保全を促し、脱炭素化にも貢献するものです。

活動の成果

- ・CO₂吸収量（認証）：2.1t-CO₂
- ・コンブ藻場：2.6ha拡大
- ・ウニ駆除：合計7.8万※匹

※2021～2024年の合計値（13トン）

～私たちの取り組み～

石狩湾は、サケやニシン等が水揚げされる豊かな海域で、古くから多くの恩恵を地域に与えてきました。近年は、サケ等の不漁が続き、海洋の変化を肌身で感じる状況が増えています。この背景には、温暖化の影響があると言われ、石狩湾新港内において活動趣旨に賛同する関係者とも話し合っ活動を進めてきました。私たちは、これからも持続可能な漁業と豊かな海の資源を守るために、海の環境を整える活動を続けていきます。

“勝ち狩もん”とは、石狩湾漁業協同組合が海の恵みを届けたい思いで取り組む活動の総称です。